

子どもの心の声を受けとめ、 寄り添う教育・子育てを

今、社会では子どもたちのいじめや自死が問題になっていますが、その背景には子どもたちが抱えている不安やストレスがあるのではないのでしょうか。また、大人も日々の暮らしや仕事の忙しさなどで不安やストレスを抱えながら生活しています。そんな中で「子どもをついつい叱ってしまう」「親としてこれでいいのだろうか・・・」と、どうしたらよいか悩んでみえるのではないのでしょうか。子どもと教育について考え合うつどいを今年度も開催することにしました。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

6月25日（日） 午後2時～4時30分（開場1時30分）

岩倉市民プラザ 多目的ホール 0587-37-0257 岩倉市昭和町二丁目17番地

★講師 **渡辺恵津子さん**
(大東文化大学・元小学校教諭)



< 日程 >

- 1:30～2:00 受付
- 2:00～2:30 開会行事
 - ・ハーモニーフレンズ（コーラス）
 - ・朗読
- 2:30～3:45 講演会
- 3:50～4:30
 - ・講師の先生に聞きたいこと
 - ・子どもと教育についての意見交流や教育相談（いじめ・不登校、発達障害など）



< 講師紹介 >

- ・埼玉県内の小学校に定年まで勤務
- ・現在、大東文化大学特任准教授
日本生活教育連盟副委員長
さいたま教育研究所所員
- ・昨年9月に「競争教育から共生教育へ」を出版。子どもの心の奥の声に耳を傾け、子どもを真ん中に大人たちがつながることの大切さが語られています。

会場：岩倉駅から徒歩10分・岩倉市図書館隣り



参加協力費500円 ※託児が必要な方はご相談ください。

主催：尾北の子どもと教育を考えるつどい実行委員会
主な協力団体

新日本婦人の会犬山支部 新日本婦人の会岩倉支部

新日本婦人の会江南支部

尾北教職員労働組合 尾北退職教職員の会（五十音順）

（連絡先）杉本昌司 電話080-4224-3722

後援：岩倉市教育委員会